

第3日目 ワークショップ

テーマ 「かみね動物園はこうあって欲しい」

【かみね動物園のコンセプトづくり】

グループを決め、一人5つ程度の意見を付箋紙に書き出す。

ブレーストーミング

各自の意見を整理してグルーピングし、模造紙にまとめる。

その中から、自分達でできそうな項目3点（の印）を決める。

【コンセプト作りの視点とは？】

お客をひきつける魅力の3要素

快適性

参加と体験

魅力そのもの



まず、このような視点から考えてみよう。

- ・リピーターを増やすには？
- ・環境面
- ・少子高齢化
- ・動物園の収入を増やすには
- ・子供たちの教育面から見て
- ・県北地域、まちの活性化
- ・福祉
- ・来園者の移動性
- ・お客の視点
- ・ボランティア活動
- ・茨城県全体に広げるには
- ・動物園と市民との協働



< 夢 動物園 >

メンバー 武士正員 / 田尻英美子 / 森田隆昌 / 安田尚道 / 渡邊由美子

世界に向けた情報発信		高齢者をひきつける動物園、定期的に高齢者にも動物情報を流す動物園 動物園の情報発(市民で)	
学習の場としての動物園		経済性のみを強調しない動物園	
		子どもの動物研究グループが活動できる機会(常時)	
		小学生が動物について勉強できる動物園、動物に対する情報の発信源(例えば、フィールドワークなどを何回も行う)	
		園内での様々な学習の場	
動物が生きるまちと自然	動物園を意識したまちづくり	市民に対する、動物園が神峰にあるよという意識をもたせる。動物園のよさを知らしめる動物園。 動物園のある街 日立	
	かみねの山全体のネットワーク化	神峰公園と動物園のアクセス(高齢化社会)	
		神峰山全体のつながり。施設が全て独立していてつながりがない。	
	地形を利用した魅力づくり	坂道が魅力的な動物園	
		見晴らしのよい動物園(太平洋を見渡す)	
		家族が揃って行き、動物を見ながら芝の上に座って弁当を食べられるような動物園	
		園路のバリアフリー	
	傾斜地を利用した動物園	傾斜地を利用した動物園	
		入園料	子供無料の動物園
			高齢者・子供の低料金フリーパスなど
			動物と一緒に撮影ができる場所づくりと撮影マンの配置(祝日、毎土・日)
ぬくもりのある動物園	子供たちと動物のふれあい	子供達の声が響く動物園	
		もっと多くの動物と子供がふれられる動物園	
	動物主体の見せ方	動物が自然に近い生活ができるような環境づくり	
		おりのない動物園	
	飼育員との一体化	飼育員の解説、裏話などきければ	
		動物がおしっこをひっかける動物園	
		耳から入る環境づくり・音楽・動物の声 他	
		動物の世話をしているところが見える。	
		働いている人が見える動物園	
市民もつくる動物園	看板づくり(市民で)		
	市民参加のお土産(マスコット)づくり		
	たくさんのボランティアが案内する動物園、ボランティアが多いと口こみも多くなる。		
	ステージの活用 若者がコンサートなどのイベントに使えたらいいな		
	語り部 エピソード 歴史		
	“みねこ”や“ナルト”などかみねのアイドルぬいぐるみを販売する		

日立市の自慢!! 「かみね動物園」

メンバー 山田 / 永山 / 土肥 / 田村 / 内山

おいでよ！動物園に	目標	ひたち自慢	かみね動物園が日立市民の誇りになる様にありたい(20万都市で動物園があるのは大変貴重なこと)
	市民が支える動物園	市民が支える動物園	「友の会」割引制度
			動物園の案内人が必要と思う
			従業員の方々が来園者のかたに動物を説明されたほうがいいのでは
	PRが大事	PR	かみね動物園少年団
			企業の協力広告(情報紙に) 園内にできないか
			ボランティアや市民寄付で支えられる動物園になってほしい
			駅舎にポスターを
			飼育係を飼育展示係に変える
			市民のほりこりとしての対外へのPR (ホームページ) あっちこっちへ出かけて行く、イベント会場へ
			他の動物園、水族館、博物館と催しごとや人的につながった(ネットワーク化した)動物園であってほしい
			動物園の収入を増やすには アピールを増やせばいいのでは。スーパー掲示板へポスターを貼る。
			動物園が静か過ぎる。もっと生き生きにぎやかにする。PRをする。
			TV(デジタル CATV)で番組を
			教材として出向いてのふれあい、勉強 (知るチャンス)
			機関紙 200 かみね を園内販売する
			スーパーマーケットの掲示板にポスター
			動物園 IT化 海の中道動物園 携帯で動物情報が見られる
			動物が入っているところ(鉄ゴウシ)を明るくする(動物に快適)
			動物の見せ方工夫(子供の目線から)
			飼育員の紹介パネルを動物紹介と一緒に
個別事項	動物展示方法 動物に快適に	動物展示方法 動物に快適に	Webカメラ 里親
			グッズ開発 鹿の角加工 地元企業の協力 開発製品、販売開発チームの設置
	キャラクターグッズ の開発、販売 地域のみやげ物販売	キャラクターグッズ の開発、販売 地域のみやげ物販売	動物園らしいおみやげコーナーを新設してほしい
			オリジナルメニューの開発(食事) 動物の食事と同じものでテイクアウトも
	教育の場	教育の場	進路選びのひとつとして
			環境問題を考える場(環境教育)として活用する 学校教育、生涯教育の場、その他
			夏休みに学校の生徒に動物園に来てもらう。(皆さんに動物の観察を実際に行ってもらい各自に発表してもらう。)
			戦争や環境破壊が進む中「命の大切さ」を感じられる動物園であってほしい
			教材として園での観察会、ふれあい
			子育ての見本
			動物図書室を(本・ビデオ・パネル・標本)
			インタープリター(説明員)の育成
	イベント増設	イベント増設	動物園の中で イベント、フリーマーケットもやってみてもよいと思う
			レクリエーションの場としてのイベント開催、案内人、ふれあい
	ふれあう機会を多く	ふれあう機会を多く	ふれあい動物をもっと多くしてほしい
			動物のえさを与えられる日を増やしてほしい ふれあい
			動物と一緒に園内を歩く(有料) ペンギン、ポニー
			・動物撮影会 ・来年の干支の動物と一緒に写す(有料)
	Age Free(子供から 高齢者まで)	Age Free(子供から 高齢者まで)	動物達に自由にえさをあげられるように
			高齢社会の中で子供と高齢者が動物を通じてふれあいの場になってほしい
	お年寄りが望む 快適整備	お年寄りが望む 快適整備	子供だけでなく敬老の日もお年寄りに来て戴けるようにする企画が必要
			心が和らぐ空間づくり居心地の良さ・休憩場所(屋根付 お茶)・ベンチ 赤ちゃん達のお母様がおむつや母乳をやれる場所

かみね動物園はこうあってほしい

あき子グループ

かみねワールド120%満喫！！

メンバー 田藏 / 赤見 / 西山 / 益子芳江・美由希

かみね公園への誘い <楽しみかたあれこれ>	かみね公園での思い出	かみね公園でしか買えないGoodsを売る 小人が行きたくなる動物園 動物を主人公とするゲームセンターが必要 お子様重視のレストラン等でなく老若男女対応の飲食店がある 園内でもっとおいしいものが食べたいなー
	かみね公園へGo!!	送迎用の動物バス 起伏の多い園なので動物園内を周遊する乗り物(ロードトレイン?)を走らせる 動物園にいくアプローチを考える トテテ馬車
	かみね公園へいらっしゃーい!!!	「かみね公園フリー切符」の発売 駅などに動物園の紹介・映像・ニュース など かみね公園ガイドブック 動物園も他の施設も モデルプラン with you 発行の広報誌 “かみね”ならではのものを!! 地域の自然?海?あんなうなべ?ウミウ?
		かみねの動物キャラクター 空想の動物、オリジナルマスコット 動物の生き生きした姿を間近で見られる工夫がほしい。 個々の動物がいきいきしている。すごい、カッコイイ!! 各動物のスペースをゆとりあるものにし、本来の動物の行動を見ることが出来るものに 広くなくても様々な工夫。エサ、など。 飼育係さんならではの見せ方、解説 魅力が伝わる 顔と個性が見える! 動物も、そしてスタッフも。 夜行性動物のミリョクも!! 動物がよく見えるように、双眼鏡の貸し出しをしてほしい。 自然のすがたの動物を見せる オリの中で元気のなくなった動物はミリョクなし。 ウミウの採食風景展示 大人が行きたくなる動物園 はらはら、ドキドキする動物園。動物本来の動きを生かした育成方法。 スタッフの自己啓発 個性紹介パネル 動物の性格・クセ・出産、移動など 誇れる動物園。スタッフも市民も。
個性がキラリと光るかみね公園		歴史も大切に。子供の頃、来たこと思い出せる。時代に応じた変化。 日立市の(地元の)自然の紹介。日立の自然ってすばらしい! 子供達と遊べる動物園 小動物とフレイヤを持てる広場が必要。 リサイクル・フン 堆肥 野菜など・レストランの食器 樹木や季節の花の沢山ある動物園 自然環境 海が見える動物園 海を見る展望台 もっと緑がいっぱい、自然環境が豊かに。 ユニバーサルデザイン。 市民からの動物相談 学校の環境教育の場 NPOなどの活動の場へ 各種イベントを取りまとめるNPOを作る いつでも心の中に「かみね動物園」来た時だけでなく、いつもつながってる感じ。メールニュース?・友の会?・ホームページ?・ライブカメラ? 来園者の意見を聞き入れるような工夫をする。 my動物・成長を楽しむ・友達に紹介する・動物サポーター?・他の園に親戚を見に行く 市民が自分たちの動物園だと思えるもの 動物園のジュニア・ボランティア お客さんが動物を見たときの感動と一緒に味わえる解説員がほしい。 飼育員のお手伝いができる機会を増やしたい ワークショップを定期的開催したい 解説者(インタープリター)が常にいろいろな企画を計画。いついっても楽しい。 動物園内にボランティアを配置する(目立つユニフォーム着用)
心地よい空間		
市民参画の動物園		